

保証書

取り扱い説明書、注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、保証書の記載内容により無料修理いたします。
保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。

- 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- 他社製品との組み合わせが原因による故障および損傷
- お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障および損傷
- 火災・地震・落雷・水害、その他の天災地変による故障および損傷
- 規定以上の電圧による故障および損傷
- 消耗部品などの交換（蛍光灯など）
- 本書の提示がない場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です

保証期間はお買い上げ日から1年です

- 輸入商品のため、輸送中の梱装箱の傷や痛みは製品の使用に支障はありませんのでご容赦ください。
- 不具合が発生した場合は、故障および損傷箇所をご連絡ください。その場合、デジタルカメラ等で故障した箇所を撮影してください。
- 保証期間が過ぎた場合でも有償で修理を行います。送料・修理費をご負担ください。（修理範囲は損傷状況によります）
- 本内容は明示した期間・条件のもとにおいて、保証対象不具合部品の無料修理をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 万が一、問題が発生した場合、弊社ですできるだけすぐに対応させていただきます。問題解決のため、状況によってはメーカーとのやり取りが必要になりお

年 月 日
TIS TOU 株式会社

EXTREMIS KOSMOS

Products

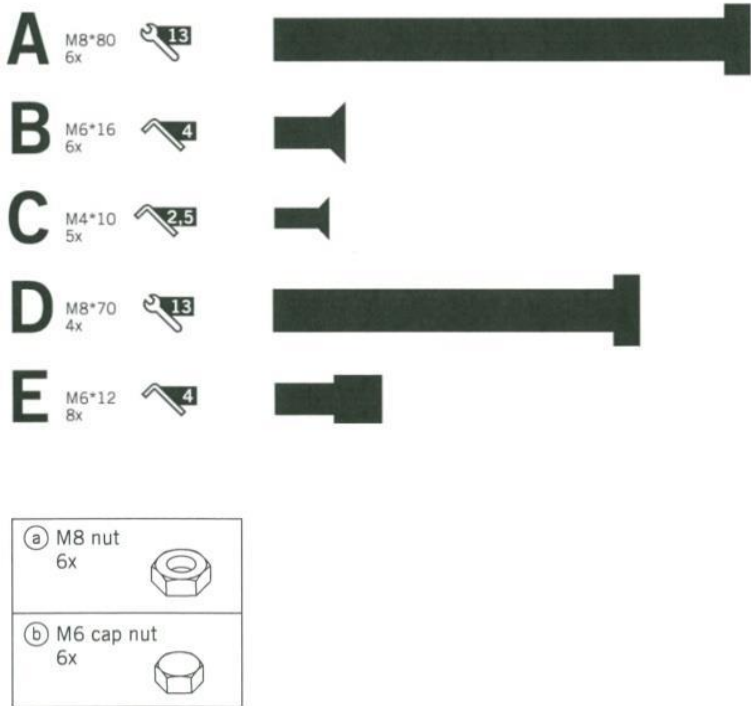


取扱説明書

中に入っている部品部材

※レンチなどの工具は含まれておりません。必要なサイズのレンチをご用意ください。

ボルト・ナット

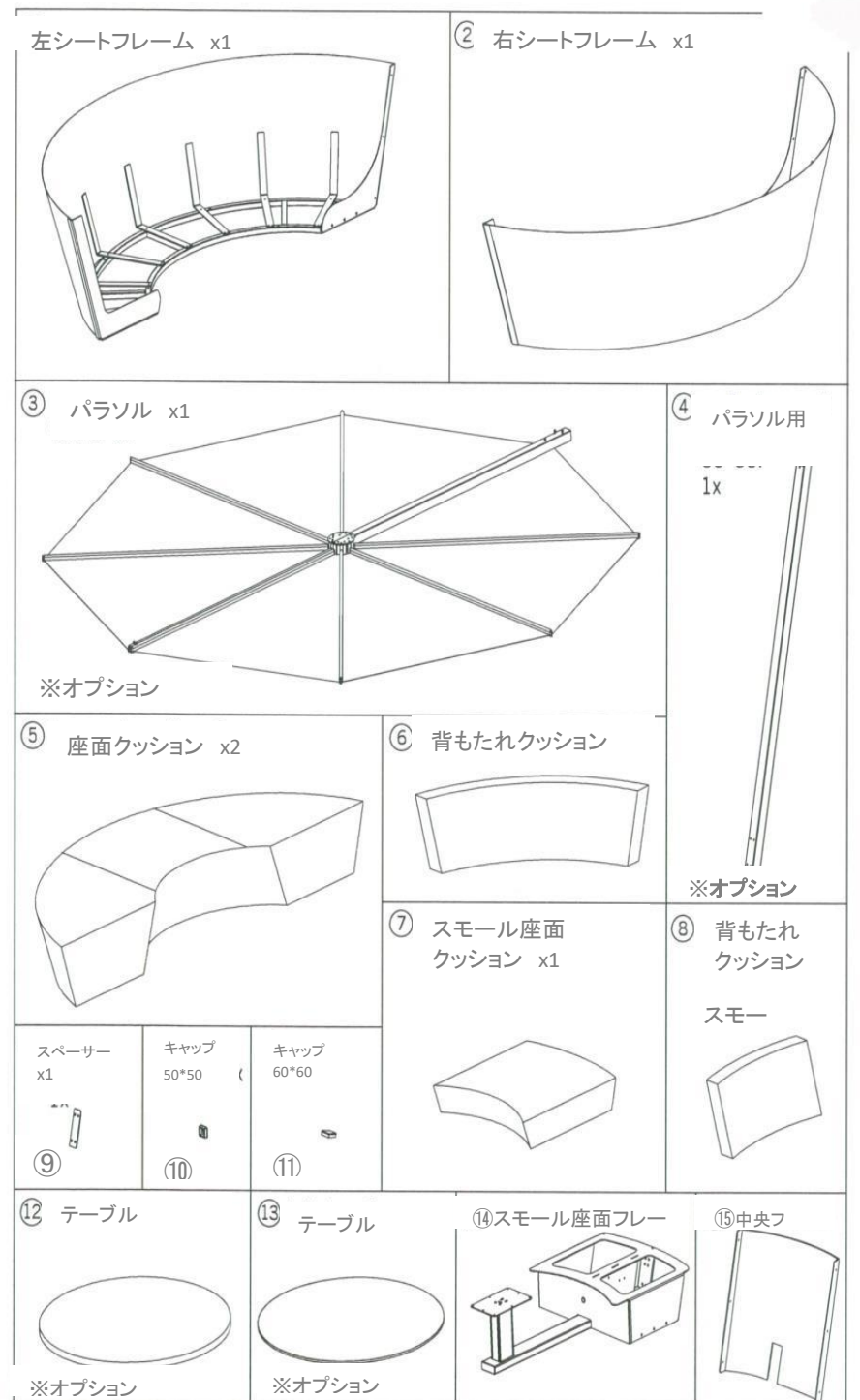


<オプション>

パラソル設置使用ボルト

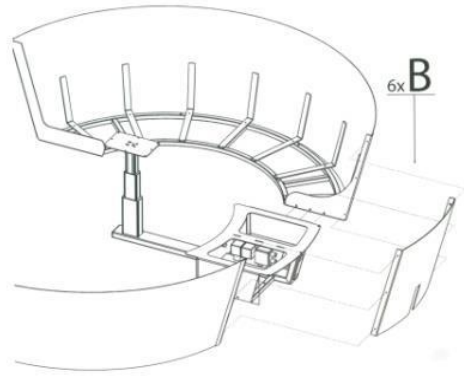
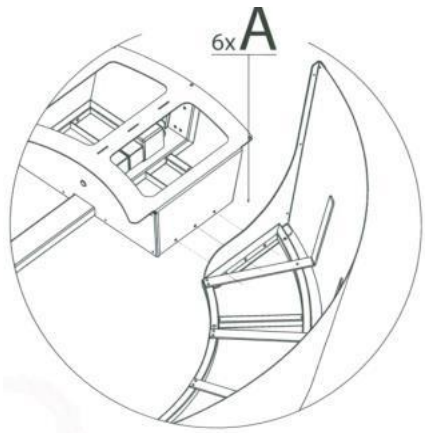


テーブル設置使用ボルト



組み立てかた

- 設置場所にて組立て作業を行ってください
- 移動の際、フレーム底面を持ち上げて移動して下さい
- 組み立て作業は3名でスムーズに組立てができます

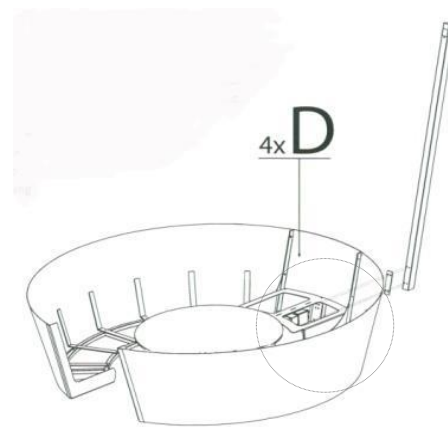
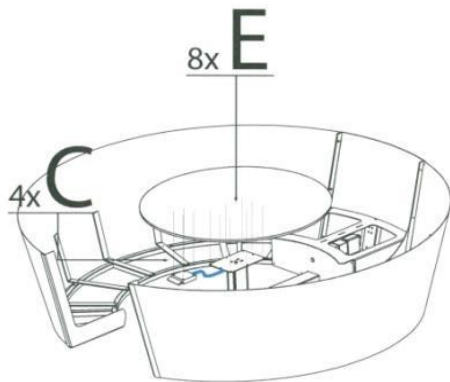
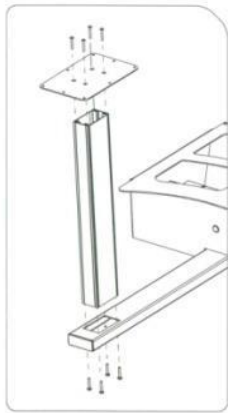


フレーム全体

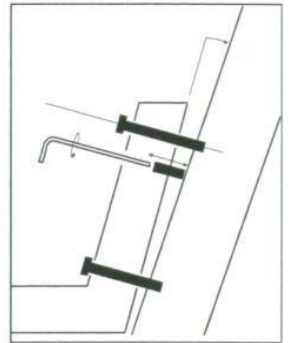
1・①と②のフレームの間に⑭をセットします。
Aのボルトとaのナットで⑭を使用。
全てのボルトを差し込んでから、対角箇所
のボルトを仮締めする。
<13mmレンチを使用>

2・Bのボルトとbのキャップナットで
⑭と⑮の中央フレームを左右3か所ずつ固定する。
全てのボルトを差し込んでから、対角箇所
のボルトを仮締めしたら、1の仮締め箇所
を含め締めあげていきます。
<13mmレンチ・4mm六角レンチを使用>

3・底面骨組みにアジャスターが付いています。
設置面にアジャスターが軽く触れるまで
マイナスドライバーで調節して下さい。
全ての箇所の調節ができたなら、
フレームにゆがみがないか、水平に
なっているかを必ず確認して下さい
<マイナスドライバー>



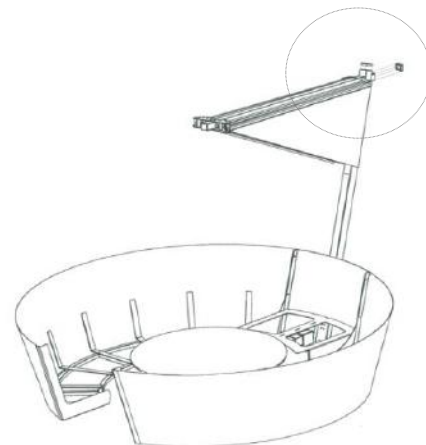
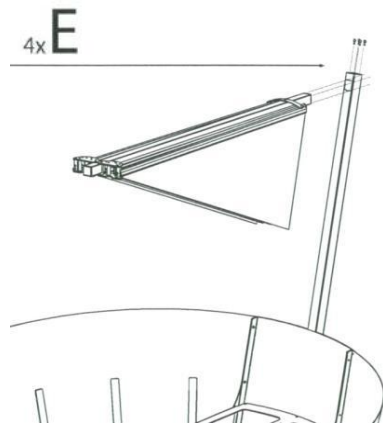
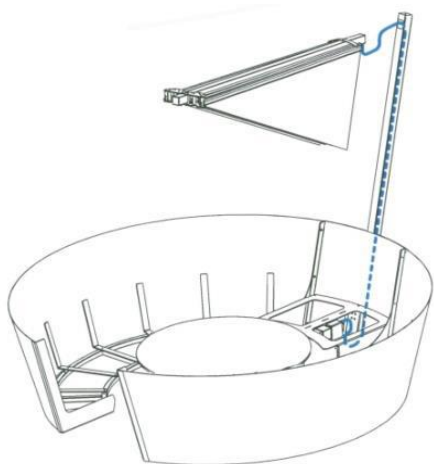
<拡大図>



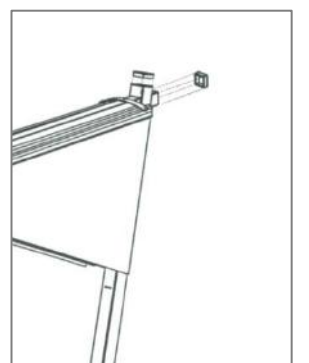
4・テーブル用の支柱を取り付けます。
(オプション)
スモールシートフレームにアルミ支柱と
テーブル天板を上下8か所固定する
<M6*30mmのボルトを使用>

5・天板を取り付けます。(オプション)
天板とアルミ支柱をボルトEで固定する。
昇降テーブル用のレバーは出入り口側
正面に来るようボルトCで固定する。
<2.5mm・4mm六角レンチを使用>

6・パラソル用 支柱を取り付けます<オプション>
フレーム内側からボルトDで固定して
いきます。
フレームとパラソル支柱の間に⑨を
挟んでボルトを締めていきます。
<13mmのレンチを使用>



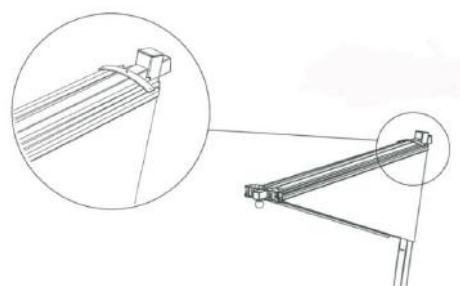
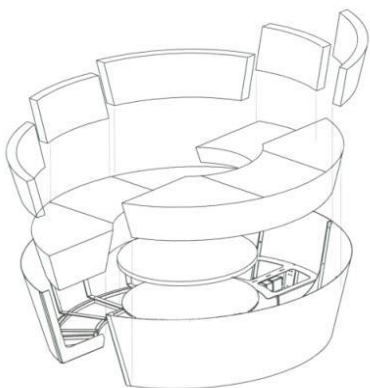
<拡大図>



7・パラソルを取り付けます。<オプション>
ライティングセットを設置する場合
配線コードを④の支柱内部から⑭の
フレームまで通す。
その後パラソルを支柱へ<オプション>

8・支柱にパラソルを差し込み
支柱上部からボルトEで固定する。
<4mm六角レンチを使用>

9・パラソルを固定したら支柱上部と
パラソル部に⑩・⑪のキャップを
はめる。



10・クッションを置いていきます。

11・パラソルを使用しないときは
レザーストラップで固定して下さい。

パラソルについて

レザーストラップは、パラソルを開いておくのに
使用することができます
A)雨天の場合:水の排水路を作成します。



B)長い間、使用していない場合:
パラソルの磁石が弱まりパラソルを閉じた
状態で固定できない事があります。
これは、パラソルの布での内部応力
に起因します。
パラソルを開く際には、磁石固定
システムの上レザーストラップを
使い固定して下さい。



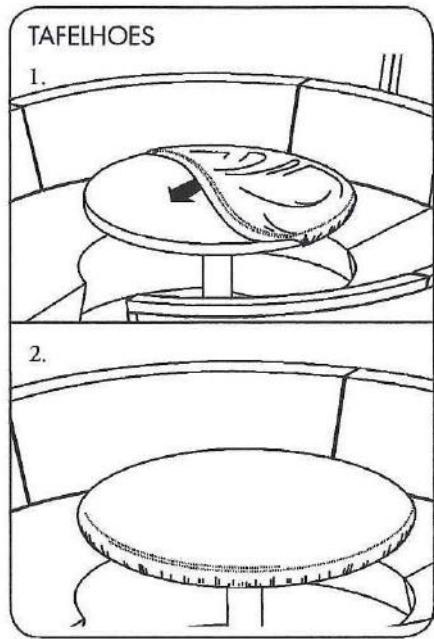
パラソルを開いた際に、磁石で固定
できない場合
最初に、ベルクロ留め具をゆるめて、
もう一度パラソルを開いてください
再び、ベルクロ留め具を配置し直
してください。
パラソルが開くのを防ぐために、
レザーストラップをパラソルに
付けてください

●オプション
Kosmos専用カバー

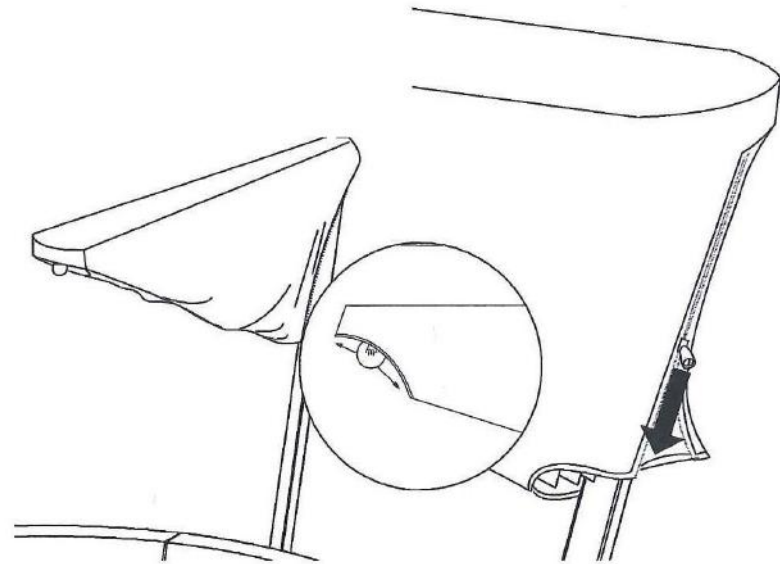
専用カバーを使用する際はパラソルは閉じてから、カバーをかぶせます。
パラソルが濡れたままで、カバーを使用しないでください。
パラソル生地劣化やカビの原因になります。

■ご使用上の注意

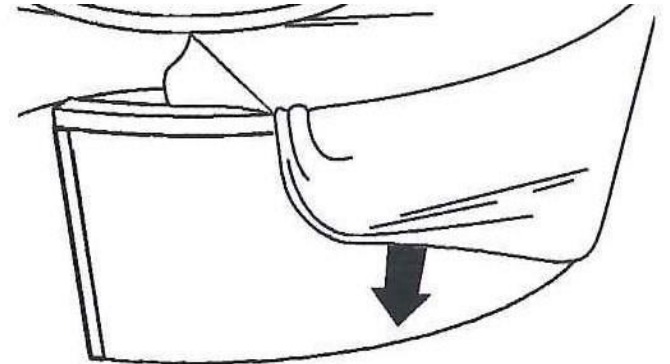
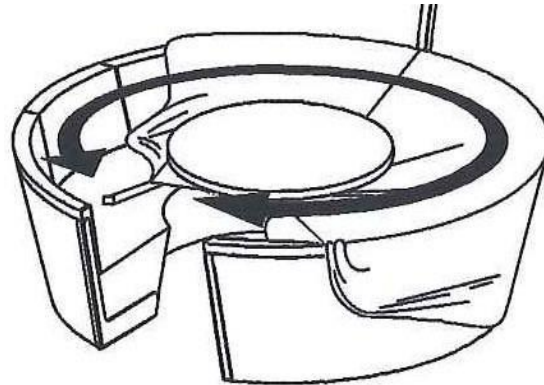
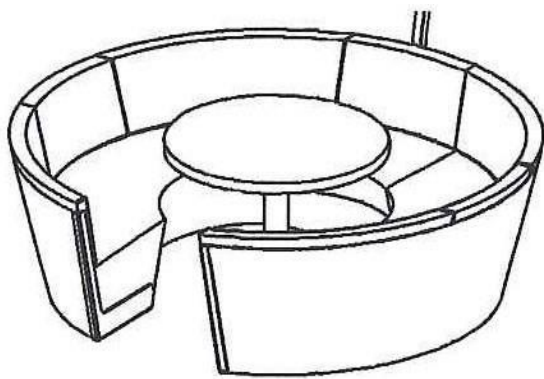
- ・汚れはぬるま湯か中性洗剤で拭きとってください。
- ・高圧洗浄機は使用しないでください。
- ・素材の劣化やカビなどの原因になりますので、カバーは完全に乾いた状態で保管して下さい。



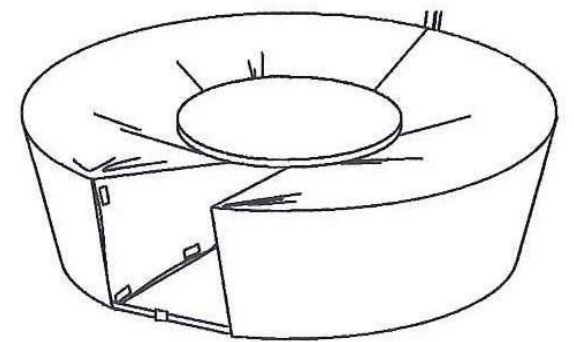
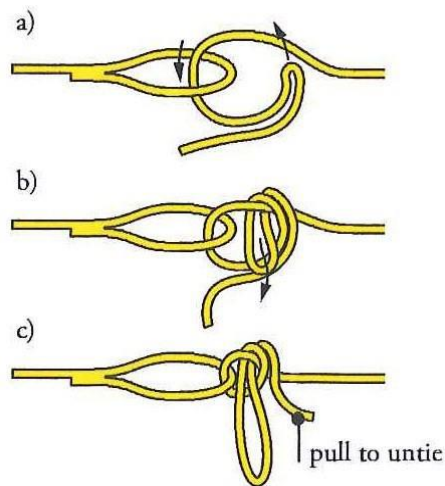
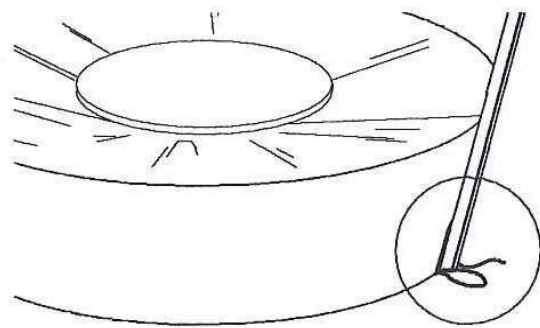
テーブル天板のカバーをします。
昇降テーブルの場合は天板の位置を一番上まであげてください。



カバー内で電球が破損しないよう、電球が外に出る仕組みになっています。
先端からかぶせてファスナーで閉じます。



背もたれクッションはすべて内側へ倒してください。
昇降テーブルの場合は一番高い位置にしたまま、コスモスフレームにカバーをかぶせていきます。
パラソル支柱側から、入口に向かってかぶせていきます。
フレームの下部分まで引っ張ります。



パラソル支柱の下から、リングが出ます。

a

カバー前方のファスナーを締め完成です。

保管の際の注意

カバーをかかけた状態で一定の期間、保管をする場合、本体からクッションを取り外して下さい。
取り外したクッションは、湿度が低く風通しのよい場所に保管し、たまにカラ拭きしてカビの発生を防ぐようにして下さい。